

Japan Utility Model Publication 2-63772

Title of the invention: Vacuum cleaner

Applicant: Japanese Electronic Corporation

Application Number: 63-141022

Application Date: October 31, 1988 (63)

[Claims]

1. A vacuum cleaner comprising:
  - a dust suction part;
  - an inlet disposed at the dust suction part; and
  - an ultra violet radiation lamp disposed in near to the dust suction part.

## 公開実用平成 2-63772

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-63772

⑬ Int.Cl.<sup>8</sup>A 47 L 9/30  
9/02

識別記号

Z

庁内整理番号

7618-3B  
7618-3B

⑭ 公開 平成2年(1990)5月14日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 頁)

⑮ 考案の名称 電気掃除機

⑯ 実 願 昭63-141022

⑰ 出 願 昭63(1988)10月31日

⑱ 考 案 者 平 馬 秀 芳 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 渡辺 喜平

## 明 細 書

## 1. 考案の名称

電気掃除機

## 2. 実用新案登録請求の範囲

塵埃吸込部と、この塵埃吸込部に設けた塵埃吸込口と、この塵埃吸込口の近傍に設けた紫外線放射ランプを具備したことを特徴とする電気掃除機。

## 3. 考案の詳細な説明

## 〔産業上の利用分野〕

本考案は、工業用あるいは家庭用の電気掃除機に関し、特に、塵埃の吸込と同時に掃除箇所の殺菌を行なえるようにした電気掃除機に関する。

## 〔従来技術〕

従来、工業用あるいは家庭用の電気掃除機における塵埃の殺菌あるいは害虫の退治は、掃除機本体内に設けた例えば、防虫フィルタによって処理

---

## 公開実用平成 2-63772

---

するもの、また、塵埃を掃除機本体内の貯塵部にいったん溜めた後、モータの排気熱等を利用して処理するものなどがあった。

### 〔解決すべき課題〕

上述したように、従来の電気掃除機は、塵埃吸込口より吸い込んだ塵埃の殺菌等を掃除機本体 1 内で行なっていたため、畳、床等に生息する無数の殺菌、害虫等を吸込時に直接殺菌あるいは退治することができないという問題があった。

本考案は上述した問題点にかんがみてなされたもので、畳、床等に生息する細菌等を吸込時に直接殺菌あるいは退治できるようにした電気掃除機の提供を目的とする。

### 〔課題の解決手段〕

上記目的を達成するために本考案の電気掃除機は、塵埃吸込部と、この塵埃吸込部に設けた塵埃吸込口と、この塵埃吸込口の近傍に設けた紫外線放射ランプを具備した構成としてある。

### [実施例]

以下、本考案の一実施例について図面を参照して説明する。

第1図は本実施例における電気掃除機の本体部の縦断面全体図、第2図は塵埃吸込部の拡大底面図である。

これら図面において、1は掃除機本体、2は掃除機本体1に接続した吸込管1aの先端部分に設けた塵埃吸込部である。3は塵埃吸込部2の底面に左右対称に配設した吸込口であり、吸込管4と一体的に構成することによって、塵埃吸込部2の底面が当接する面積全体の塵埃を吸い込む。

5は一对の紫外線放射ランプであり、吸込口3の近傍に位置するように取り付けられている。このように、紫外線放射ランプ5は、吸込口3の近傍に左右対称に取り付けることが望ましいが、その取り付け位置および取付け個数は任意に選択できる。

## 公開実用平成 2-63772

6は吸込管1aの途中に設けたスイッチ部であり、紫外線放射ランプ5のON/OFFあるいは強弱、また、掃除機本体1のON/OFF等の切替えを行なう。

なお、7は掃除機本体1内の吸込通路、8は塵埃の貯塵部、9は排気口である。

上述した電気掃除機によれば、塵埃吸込部2に紫外線放射ランプ5を取り付けてあるので、住宅の畳あるいは床、寝具および衣類等、また、工場の床、カーペット等に掃除機をかけると同時に、その掃除箇所へ直接紫外線を照射することができる。

このようにして、照射された紫外線により殺菌あるいは殺虫された細菌、害虫等は、吸込口3によって掃除機本体1内に吸い込まれてゆく。

### 〔考案の効果〕

以上説明したように本考案の電気掃除機は、畳、床等に生息する細菌等を吸込時に直接殺菌あ

るいは退泊できる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本実施例における電気掃除機の本体部縦断面全体図、第2図は塵埃吸込部の拡大底面図である。

1 : 掃除機本体

1 a : 吸込管

2 : 塵埃吸込部

3 : 吸込口

4 : 吸込管

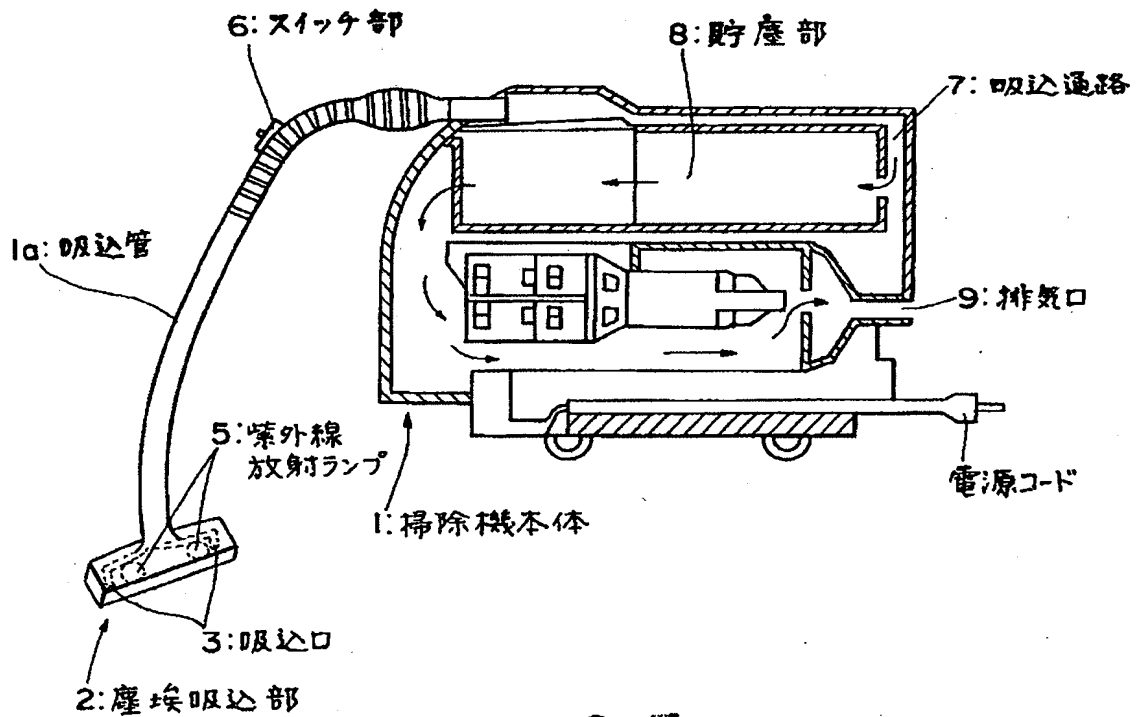
5 : 紫外線放射ランプ

6 : スイッチ部

代理人 弁理士 渡辺 喜平

## 公開実用平成 2-63772

第 1 図



第 2 図

